

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》<テーマ> いっしょにねぶどうぐみ

- ◎指先を使ったり、からだ全体を使って動かすことを楽しむ。
- ◎見守られている安心感の中で、好きな遊びを活発に探索活動をする。

はとぐみ

- ◎友だちや保育者との遊びの中で、会話やいろいろな表現遊びを楽しむ。

- ◎自分なりに生活の見通しを持ち、身の回りのことを進んでしようとする。

ひつじぐみ

- ◎身の回りのことを最後まで自分でしようとする。

簡単なルールのある遊びを楽しむ。

- ◎生活に見通しをもち、自信をもって過ごす。

- ◎いろいろな遊びに興味をもち、友だちとの関わりを楽しむ。

ばらぐみ

- ◎友だちと協力し、意見を出し合いながら共通の目的をもって遊ぶことを楽しむ。

- ◎冬の自然の変化に興味や関心をもって、遊びに取り入れて楽しむ。

ほしぐみ

- ◎冬の健康的な生活に必要な習慣を身につけ、就学へ向けて自信や期待感をもって生活する。

- ◎友だちと認め合ったり、協力しあったりしながら、遊びや生活に主体的に取り組み充実感を味わう。

- ◎身近な冬の自然事象に興味や関心を深め、美しさや不思議さに対する感性を豊かにする。

幼児期から
気をつけたい

体に負担をかける姿勢の癖



片手または両手であづ
えをつく。

ひざの上にあごを乗せる。
リゲームをしたりする。

日頃やってしまいがちな姿勢の癖が、体に影響を及ぼすことがあります。体に負担をかける姿勢の癖を知って、避けるようにしましょう。



2021年

旭丘まぶね保育園

電話 976-1912

976-0001

FAX 975-3636

E-mail:asahi-hoikuen@koinonia.or.jp

<http://www.mabune.com/index.html>



【今月の聖書の言葉】

「愛は全てを完成させるきずなです」

(コロサイの信徒への手紙 3章14節)

今年はコロナ感染予防のために、密集しないように、また外出の自粛が呼びかけられていることもあってか、お正月や成人の日にも、あまり着物姿を見かけませんでした。「愛は全てを完成させるきずなです」という言葉は、他人に対するいたわりや優しさ、寛容な心など、様々なものを身につけた上で、最後にそれらをまとめるものとして「人を大切にする思いが、仕上げの締め帶です」という意味です。和服の場合でも、晴れやかな着物を着た時に、仕上げの帯がきっちりと締められていないと、せっかくの着物も映えません。

今年はコロナへの対応で、今までとは違うことが多くありました。その中でも子どもたちは着実に成長しています。保育園での集団生活を通して様々なものを身につけ、園後は小学校に進み、さらに多くのものを学んでいきます。たくさんの中を身につけながら、大人になっていく私たちですが、やはり一番大事な「仕上げの締め帶」はその人の内側にある「人を大切にする思い」なのではないでしょうか。しかし、人から大切にされた経験がなければ、人を大切にするということがどういうことなのかは分かりません。子どもたちには、周りの人たちに大切にされたという経験を、たくさんしてもらいたいと思います。

私たちもこれまで折々に、周囲の人から助けられた経験があるかと思います。人から大切にされることによって、私たちもまた子どもたちや周りの人たちを大切にする歩みへと背中を押されています。

(チャプレン 牛田 匠)

日	月	火	水	木	金	土
	体操教室	1 こどもの礼拝 日舞(ばら・ほし)	2	3 お誕生会 集金日	4 キッズピクス	5 英語で遊ぼう
7	体操教室	8 こどもの礼拝 日舞(ほし)	9	10	11 国民の休日	12 英語で遊ぼう
14	体操教室	15 こどもの礼拝 剣道 ばら・ほし)	16	17 キッズピクス お作法 乳児検診	18	19
21	体操教室	22 こどもの礼拝 剣道 ばら・ほし)	23 国民の休日	24 スイミング (ばら・ほし)	25	26
28						27
※3/13(土) 卒園式						

苦情解決委員会

意見箱も置いています

苦情受付担当者 竹田 裕子 阿瀬 みな子

苦情解決責任者 有薗 律子

第三者委員 大橋 紀恵 申 英子 笹野 芳照